



校長室だより

第35号

平成31年1月8日(火)
聖心ウルスラ学園聡明中学校・高等部

【平成30年度 第三学期を迎えて】

新年明けましておめでとうございます。
昨年中は、学校運営等に多大なご協力・ご支援をいただきまして、誠にありがとうございました。
本年もどうぞよろしく願い申し上げます。



平成31年、新しい年が明けました。
昨年は、大きな事故もなく生徒が元気に学校生活を過ごし、多くの場面で成長した姿を見せてくれました。

お陰様で本日、生徒の皆さんが再び元気な顔で登校し、第三学期がスタートできたことに心より感謝いたします。今年も様々なことに挑戦し、たくましく育てて欲しいと願っています。

保護者の皆様にとっても、よい年でありますようご祈念いたします。

さて、生徒の皆さん。この学期は年度の最後の学期で、高等部3年生にとっては高校教育の最終学期で、センター試験まであと11日、卒業式まであと52日となりました。

卒業後は、学級の仲間と離れ、それぞれの人生に向けて歩まなければなりません。だからこそ「一期一会」、今の時間一瞬一瞬を大切に過ごして欲しいと願います。

他の学年も修了式まで71日しかありません。3学期は、まとめの学期であり、さらに上級学年へ進級するための準備期間となります。

新年を迎えて、生徒の皆さんはそれぞれに目標をもち、始業の日を迎えたことと思います。目標は学習面であったり、生活面であったりと様々だとは思いますが、その目標に向けて新たな心で、今日からの第一歩を踏み出し、その実現への確かな歩みをして欲しいと願います。

学校では、こうした生徒の目標や願いを今後しっかりと把握して、個に応じたきめ細かい指導や支援ができるよう努力したいと思っております。

また、寒さもこれからが本番で、インフルエンザ等の流行も心配されます。しかし、寒いからといって消極的にならず、手洗いやうがい等の予防をしっかりと取り、寒さに負けずに頑張っていこうとする強い気持ちで生活して下さい。

どうぞ、本学期も皆様方のご理解とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

【しつけ12章】

第4章 けじめをつける子に育てましょう

時と場をわきまえる子に育てましょう。
直面する課題に専念できる子に育てましょう。
社会ルールを守れる子に育てましょう。
正しいことはやりぬく気骨ある子に育てましょう。

子は、親の行為から様々な事を学びます。
その中で、意外と家庭で出来ていないのが、脱いだ靴を揃えるという事です。

-----【はきものをそろえる】-----
はきものをそろえると 心もそろろう
心がそろろうと はきものもそろろう
脱ぐときにそろえておくと はくときに
心が乱れない
だれかが乱しておいたら だまってそろえておいてあげよう
そうすれば きっと世界中の人の心もそろおうでしょう

履物を揃えるという簡単な“しつけ”で、心が揃い、けじめをつける習慣が身に付き、自分のことは自分ですするという考えが育ち、人に責任転嫁をしないしっかりした子に育ちます。

また、子育てでは、場に応じた「分別」を教えなければなりません。これは、自分の属する集団、居る場所・時間、人の数、などを理解させ、その集団の目的にあった行動が取れるよう“しつけ”なければなりません。この「分別」が教えられていない子は、場の空気が読めず、わがままな子になります。

こうした“しつけ”ができていない子は、ストレスに弱く、困難から逃げ出してしまいます。

親が子にしてあげる“しつけ”とは、正しい姿勢をし続ける事なのです。子に恥じないように、親のほうを気が引き締め手本になり続けて欲しいと思います。子どもの姿は、親を鏡で写した姿そのものです。

【今後の主な行事】

月日	行事内容
1/12(土)	聡明中学校前期入試
1/17(木)	前期入試合格発表
1/18(金)	センター出陣式(6限目) 第3回漢字検定
1/19・20	センター試験(S6)